

射水市立射北中学校活動報告書

JRC精神「気づき 考え 実行する」を意識した取組について

◆JRC 活動の取組状況

全校生徒が参加する回収・募金活動

- アルミ缶・ベルマーク
ペットボトルキャップ回収（※ニコニコの日として毎月25日に回収）
- 射北3R大作戦！（6月）、赤い羽根共同募金（10月）、
SDGsの観点からの新しい取組や募金活動等、JRC委員が中心となり、校内放送や掲示、登校時間に呼びかけをし、多くの生徒からの協力を
受けて活動しました。



JRC委員・ボランティア部が中心となって進める活動

- 校内草むしり・花壇苗植え・水やり（4月～11月）
- ことぶき苑行事飾り（通年）
～七夕・夏・ハロウィン・クリスマス・正月・ひな祭り～
- ことぶき苑宛て年賀状作成（1月）
- ことぶき苑宛てメッセージ作成・プレゼント（3月）
ボランティア部では、学校の環境を少しでもよくするために主体的に活動に取り組みました。また、部員が記入したメッセージ入りのプレゼントを渡してすることができました。地道な作業も多く、継続することの大変さを実感しながら生徒が互いに声を掛け合い、最後までやり遂げることができました。



◆活動していてやりがいや喜びを感じる時

【ボランティア部部長の声】



僕たちボランティア部は様々なボランティアに部員と協力しながら励んでいます。主な活動内容は月に一回、ことぶき苑へ季節にあったポスターや飾り、利用者の方々が見て楽しめるような物を部員全員で作りと、届けることです。また、春や夏には学校の花壇の水やりや草むしりをしたり、新しく花壇にみんなが何を植えたいかを調べ、話し合いを重ねたりしました。そして今年は、昨年以上にゴミ拾いやその他のボランティア、イベントに積極的に参加してみんなで一生懸命取り組むことができました。僕が活動の中で特に印象に残ったことは、飾り作りやゴミ拾いです。なぜなら、人と人が特に関わり合う活動だったからです。これからも「気づき・考え・実行する」の目標を大切に楽しく活動を続けて欲しいです。

【JRC委員長の声】



私は、「射北3R大作戦」という企画を行いました。世界中には教育を受けられない子供が多くいることを知ってもらい、その子供のために射北中生に文房具の寄付を募りました。各階に質問コーナーを設けたことで、どんなものを寄付したらよいかなどを気軽に質問できるようにしました。そのおかげで、日を重ねるごとに多くの人が活動に協力してくれるようになりました。また、ニコニコの日では、ペットボトルキャップとアルミ缶の回収を行いました。最初は、多く集まるのか不安だったけれど、ポスターや放送で呼びかけることで多くの方が協力してくれてとてもうれしかったです。